

2015年6月3日

ウェザーニューズ、神奈川県に全面協力し夜間も監視可能なライブカメラ設置 大涌谷周辺の火山活動の様子を24時間リアルタイムで公開 ～地象センターが常時監視、変化発生の際は周辺住民や交通機関へ注意喚起～

株式会社ウェザーニューズ（本社：千葉市美浜区、代表取締役社長：草開千仁）は、2011年より「かながわ減災プロジェクト」の協定を締結し、火山活動による人的被害ゼロ、風評被害ゼロを目指す神奈川県に全面協力し、大涌谷周辺の火山活動を常時監視する高性能カメラを大涌谷の立ち入り規制区域内に設置しました。撮影された映像は「かながわ減災プロジェクト」ホームページとYouTubeライブで、24時間リアルタイムで公開し、どなたでも大涌谷周辺の様子をご覧頂くことができます。また、世界の火山活動をモニタリングしているウェザーニューズの地象センターではこの映像を常時監視し、変化が発生した際は影響を受ける交通機関へ情報提供を行なうとともに、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や「かながわ減災プロジェクト」を通じて、周辺住民への注意喚起に役立ててまいります。

大涌谷ライブカメラはこちら

[かながわ減災プロジェクトホームページ](http://weathernews.jp/gensai_kanagawa/)

http://weathernews.jp/gensai_kanagawa/

[YouTubeライブ](https://youtu.be/0QjH5S_Hnqw)

https://youtu.be/0QjH5S_Hnqw

◆ 神奈川県に全面協力し大涌谷ライブカメラ設置、24時間リアルタイムで公開

今年5月6日、大涌谷周辺の火山活動の活発化に伴い、噴火警戒レベルが「2」に引き上げられました。ウェザーニューズは、2011年より「かながわ減災プロジェクト」の協定を締結している神奈川県に全面協力し、立ち入り規制区域の箱根ロープウェイ大涌谷駅に大涌谷周辺山の火山活動を監視する高性能カメラを設置しました。夜間でも昼間と同程度の明るさで火口の様子を捉えることができるため、今後、昼夜問わず24時間の監視が可能となります。

この映像は「かながわ減災プロジェクト」ホームページとYouTubeライブにてリアルタイム配信を行い、どなたも自由にご覧頂けます。また、以下3点を遵守いただければ、事前許可なくご利用いただけます。

- 1) 使用用途において、公序良俗に反するものや、その他非合法と見なされる製作物への使用はしないこと。また、映像を商品化しないこと。



昼間の大涌谷ライブカメラの様子



夜間の大涌谷ライブカメラの様子

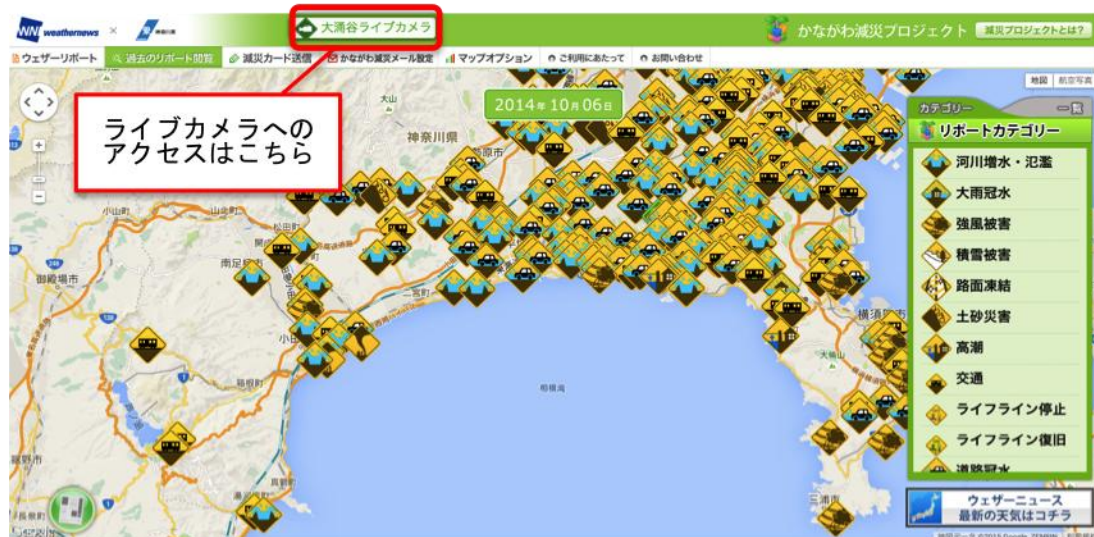
- 2) 映像素材を使用する場合は「提供：神奈川県・ウェザーニューズ」と表記すること。
- 3) カメラや配信システムの作業等により、映像が更新されない場合や配信を停止する場合がありますを了承すること。

映像の配信期間は以下の通りです。

・噴火警戒レベルが「1」に引き下げられるまで。

※ただし、相当な長期間にわたる場合や、設置場所を提供する箱根ロープウェイ株式会社の業務に支障が生じる場合には、変更することがあります。

今後、世界の火山活動をモニタリングしているウェザーニューズの地象センターでこの映像を常時監視し、変化が発生した際には、影響を受ける交通機関へ情報提供を行なうとともに、スマホアプリ「ウェザーニューズタッチ」や「かながわ減災プロジェクト」を通じて、周辺住民への注意喚起に役立ててまいります。



「かながわ減災プロジェクト」ホームページからのアクセス